

令和5年度

医学部医学科学学校推薦型選抜

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を見てはいけません。
2. 落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所がある場合は、申し出ること。
3. 解答はすべて別紙解答用紙のそれぞれの解答欄に記入すること。
4. 解答用紙の指定された欄に、忘れずに氏名、本学の受験番号を記入すること。
5. 試験場内で配付された問題冊子は、試験終了後持ち帰ること。

問題は次のページから始まります。

これは、1934 年に出版されたユクスキュルの『生物から見た世界』¹⁾より抜粋した文章である（一部改変）。この本は、動物学の古典的名著であり、現在も多くの面で影響を与えている。ただし、時代背景もあり、用語は必ずしも現代の生物学に合う用語ではない。以下の文章を読み、問に答えよ。

著作権の関係上，公開しません。

著作権の関係上，公開しません。

著作権の関係上，公開しません。

(ユクスキュル／クリサート著、日高敏隆・羽田節子訳 「生物から見た世界」
岩波文庫より、一部改変) (出題箇所：P19～P22)

補足

- 1) 原書の日本語訳書は 1942 年に畝傍書房から出版されている。この訳書は、2005 年に岩波文庫から出版されたものである。
- 2) 主体とは生物個体であり、客体とはその生物に対面する対象である。
- 3) 動物の習性の一つ。同じ仲間同士で求愛、採餌、威嚇などの行動が誘発されること。

問1 あなたが思う環境とは何かを 30 字以内で述べよ。

問2 人とマダニの機能環の相違点を 50 字以内で述べよ。

問3 マダニの環世界の優越性について、40 字以内で述べよ。

問4 この文章で、生物と環境の関係が主体と客体という視点から考えられているが、他にも重要な要素が抜けている。その要素について、一単語で記述せよ。

問5 個々の生物にはそれぞれの環世界がある。人間が考える環境と異なる。また、見る人間により異なる環世界が存在するとも言える。医療の世界において、どのような状況があてなまるのか、200 字以内で記述せよ。